

# Birth of HAIBAO

## 海宝の誕生まで

マスコットは主催国の特徴を代表するシンボル。  
約一年間を費やした壮大なマスコット選定の結果、  
上海万博の輝かしい成功を確信させる  
素敵なマスコット「海宝」が誕生した。



### 2007.1.17

**全**国の力を結集し、世界の知恵を集め、上海万博のテーマと理念に合うマスコットを選出するために、上海万博事務協調局は2007年1月17日から、人民日报、中央テレビ局、中央人民ラジオ局、解放日報、文匯報などのマスコットを通じて、「中国2010年上海万博マスコット募集公告」を発表。上海万博マスコットの世界的な募集イベントを本格的にスタートさせた。上海万博事務協調局は上海万博マスコット募集辦公室も設立した。2007年1月17日から5月31日まで、募集辦公室の50人以上のスタッフは、中国国内の1500社以上のデザイン会社、800社以上の広告会社、1000社以上のアニメ会社と200校以上の大学などと打ち合わせをし、関係者8万人と直接折衝し、デザイン界、美術界、アニメ界、教育界などで活躍している方々と一般市民に上海万博マスコットのデザインに広く参画してもらい、国内外の多数の専門機構、専門家、学者、デザイン系の大学は、この組織的活動に熱心に対応し、中国人民の幅広いサポートを受けた。



### 2007.5.31

**上**海万博マスコット募集イベントの締切日2007年5月31日までに、アジア、ヨーロッパ、南米、北米州、大洋州など5大州の中国、米国、イギリス、フランス、ドイツ、オーストラリア、イタリア、スペイン、フィンランド、ルーマニア、ニュージーランド、メキシコ、ポルトガル、日本、韓国、インドネシア、マレーシア、シンガポール、ペネズエラ、カナダ、コロンビアなど21カ国から26655点の応募作品が到着した。そのうち、中国大陸の作品は26203点、台湾、香港、マカオが21点、国外が431点だった。中国の各自治区、直轄市が、マスコットの募集に参加し、応募作品数の上位10位は、上海、吉林、河南、陝西、山東、江蘇、浙江、北京、天津、遼寧だった。中国の総力を挙げて、世界の知恵を集めるといふ募集の主旨を誠実に実行したのである。



**2**6655点の応募作品で、10歳以下の作者の作品数は総数の7%、10〜20歳の作者の作品は約35%、21〜35歳の作者の作品は約28%、31〜40歳の作品は約19%、50歳以上の作者の作品は約11%を占めた。投稿者の男女の割合は約56:44だった。応募者の職業は学生、幹部、定年者、スポーツ選手、看護師、デザイナー、一般職員、画家、作家、教師、俳優など様々である。応募数を地域別に見ると、東部沿海地区が約69%、中部地区が約20%、西部地区が約11%を占めた。135日の募集期間、1時間当たり8点の応募作品が届いた計算だ。5月31日の締切り以降にも、数百点の応募作品が相次いで募集辦公室に届いた。

### 2007.6-

**募**集イベントが終わった後、上海万博事務協調局は2007年6月下旬、マスコットの審査を始め、厳しく規範的な「選定ルール」を作成し、組織審査委員会はすべての応募作品に対し、厳格に、客観的に、公正な審査を行った。11人の審査委員は、美術、デザイン、文化、マーケティング、アニメなどの専門分野のメンバーで、出身地も北京、上海、広東、香港、台湾などや日本、イタリア、ポルトガルなどからで、専門性、代表性、権威性と国際性が高い人ばかりであった。すべての審査は、公証機構の監督と公証を受け、審査活動の規範性、客観性と公正性を確保した。上海万博局は募集辦公室と協調し、上海の有名デザイナーの邵隆図氏を始めとする修正チームを設立し、上海永堅企業形象策画有限公司、上海九木伝盛廣告有限公司が参加する連合チームを組んで、上海永堅企業形象策画有限公司が提出した漢字からマスコットに発展するアイデアに対し、約3カ月かけてデザインの論証と改善を行った。10数回の案の調整、市場調査を経た結果、修正チームは「一人一画」美しい都市の創造者と体験者に焦点を絞り、中国2010年上海万博マスコット「海宝」となるデザイン理念が生まれた。



### 2007.12.18

**2**007年12月18日夜、全世界は再び中国2010年上海万博の開催地・上海に注目した。中央テレビ局、中央人民ラジオ局、中国国際放送、東方衛視は、全世界に「吉祥中国——中国2010年上海万博マスコット発表会」を生中継し、中国及び海外のメディア100社以上が、世界に注目され、人々に期待され、心を奮い立たせるひとときを報道した。  
**吉**祥を示す貝殻が開くにつれて、輝く真珠が滑り落ち、トミンが倒れて変化していく。45秒のトミンの演目は、会場全体とテレビの前の視聴者を盛り上げ、全世界の目が舞台中央に絞られている。まもなく中国2010年上海万博のロゴが、上海万博のマスコット「海宝」に変わり、会場全体から拍手が沸きあがった。アニメのイメージキャラクター「海宝」が手を振って、音楽のリズムに乗り、楽しく歌った時、会場全体で打ち振られていたランプは、色彩豊かな海になった。自信たっぷり、かわいらしく、利発な「海宝」は、この夜最も輝くスターであり、真正正銘の「四海の宝」であった。

